

2023年（1月～12月）事業報告

一般社団法人日本教育工学会が2023年（1月～12月）に実施した事業は、次のとおりである。

（1）代議員総会

- 一般社団法人日本教育工学会第39回代議員総会を、東京学芸大学にて開催した（2023年3月26日）。

（2）全国大会

- 2023年春季全国大会を、東京学芸大学にて対面開催した。シンポジウムなどを一部オンライン配信した（2023年3月25日-3月26日）。284件の発表、745名の参加者があった。
- 2023年秋季全国大会を、京都テルサにおいて対面を中心としたハイブリッド型にて開催した（2023年9月16日-9月17日）。参加申込は825名、対面参加をされた方は765名であった。一般研究発表はポスター形式で行われ、対面発表が295件、oviceを活用したオンライン発表が25件の合計320件の発表が行われた。
- 各大会において「大会講演論文集」を刊行し、申込者に配布した。

（3）編集委員会

- 「日本教育工学会論文誌」第47巻1号～3号増刊号（ショートレター号）を編集・刊行した。
- 教育システム情報学会との合同英文誌“Information and Technology in Education and Learning” (ITEL)第3巻1号を編集・刊行した。
- 和文誌翻訳、校閲を行いITELへの投稿を勧めた。

（4）研究会委員会

次の研究会を開催した。なお、発表内容を、「日本教育工学会研究報告集」JSET23-1～JSET23-4としてJ-Stageに公開した。

- ① 「思考支援／一般」研究会（2023年5月13日：同志社大学今出川キャンパスとハイブリッド）
発表40件、参加者116名（うち来場者98名）
- ② 「教育DX／一般」研究会（2023年7月29日：千葉大学西千葉キャンパスとハイブリッド）
発表46件、参加者127名（うち来場者数88名）
- ③ 「一般」研究会（2023年10月21日：オンライン開催） 発表35件、参加者数96名
- ④ 「学習科学／一般」研究会（2023年12月9日：職業能力開発総合大学校（小平市）
発表49件、参加者数100名

（5）広報委員会

- 電子版「ニューズレター」No.257～ No.266を刊行し、学会ホームページに公開した。
- Webページとメールマガジン型のニューズレターにより学会活動をタイムリーに広く広報した。

（6）国際委員会

- 海外の学協会との連携を促進した。
 - AECT大会へJSETから2名が出席し交流を進めた。

（7）重点活動領域委員会

- 4つの重点活動領域が、部会長のもと活動を進め、全国大会等で活動報告した。

（8）SIG委員会

- 5つのSIGが、研究会や合宿等の活動を進めた。

（9）顕彰委員会

- 名誉会員を表彰した。
- 第38回研究奨励賞を選定し、表彰した。
- 第37回論文賞を選定し、表彰した。

（10）総務委員会

- 学会の事務局運営の効率化を進めるとともに、規程等の整備を進めた。

以上